

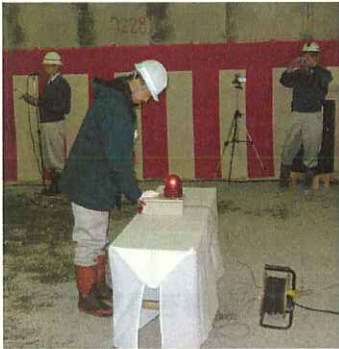
# なるせだまニース

平成19年  
11月  
第19号

## 成瀬ダム国道付替1号トンネル貫通式挙行

平成19年10月31日、成瀬ダム国道付替1号トンネル（L=1,543m）の貫通式が執り行われました。

はじめに、貫通の儀（貫通発破）が行われ、貫名事務所長の発破の合図で無事トンネルが貫通しました。引き続き、貫通点清めの儀が施工協力業者（すばる建設；稲村社長）により行われました。その後、通り抜きの儀が行われ、お互いの労をねぎらい握手を取り交わしました。



（貫通の儀）



（貫通点清めの儀）



（通り抜きの儀）

発注者、来賓、施工者の挨拶後、神酒神興の菰開きが行われました。



（来賓祝辞）



（施工者代表挨拶）



（神酒神興）



（鏡開きの儀）

最後に(株)鴻池組  
佐藤支店長の発声により、貫通式も無事  
終了となりました。



（万歳三唱 バンザーイ）

関係機関並びに地域の皆様方のご支援ご協力により、無事貫通を迎えることができましたが、今後も気を引き締め、残る覆工作業等を行い、平成20年度の工期まで無事故で工事完成を目指します。

## 成瀬ダムに係るイヌワシ・クマタカ調査委員会開催

湯沢河川国道事務所では、平成19年10月29日、大仙市内において「成瀬ダムに係るイヌワシ・クマタカ調査委員会」（第15回）を開催いたしました。

当事務所では、成瀬ダム建設予定地及びその周辺地域における、ワシタカ類の調査を行っています。調査については「成瀬ダムに係るイヌワシ・クマタカ調査委員会」（委員長：小笠原暁秋田大学名誉教授）の指導・助言をいただきながら進めており、今回も委員の活発な討議による調査方法及び工事に対する猛禽類の保護方策等について指導・助言により今後の調査を進めて参ります。



【約70日齢のひな】

### 記者発表資料（審議要旨）

#### （1）イヌワシ・クマタカの調査結果について及び平成19年保護方策

##### ○審議概要

- ・平成19年度工事実施による繁殖活動への直接的な影響は無かったと判断される。
- ・調査を引き続き継続していく。

#### （2）今後の工事計画及び平成20年度工事に対する保護方策

##### ○審議概要

- ・工事箇所周辺における繁殖に関するモニタリングを引き続き実施する。
- ・工事（重機等による作業）による繁殖活動への影響が予想される場合には、委員会での保護方策検討をふまえ、必要に応じ影響低減策を実施する。

#### （3）今後の調査計画について

##### ○審議概要

- ・事務局の調査計画を承認。新たな事実を確認した時など随時報告し、指導を得たうえで対応すること。

## 成瀬ダム現場見学者数



（事故防止対策委員会 1号橋下部工P3視察）

### ★10月の現場見学者

10月 3日	NPO栗駒山麓遊ゆうの会	20名
10月10日	手倉・樺川地区ふれあいいきいきサロン	41名
10月17日	本局（用地部）	1名
10月18日	本局（河川部）	2名
10月18日	事故防止対策委員会（湯沢地区）	48名
10月19日	成瀬ダム建設促進期成同盟会	20名
10月19日	千田建設安全協力会	27名
10月22日	成瀬ダム水道利水対策協議会	14名
10月23日	鳴瀬川総合開発調査事務所	4名
10月29日	本局（河川部）	1名
10月30日	本局（河川部）	1名
10月30日	イヌワシ・クマタカ調査委員会	4名

計 183名

平成19年度の見学者数 783名

発行 国土交通省 湯沢河川国道事務所 開発工事課

〒012-0863 秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-72-3170 FAX 0183-72-9722

湯沢河川国道事務所HPアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

成瀬ダム対策室（秋田県東成瀬村役場 内）

〒019-0801

秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1

TEL 0182-47-3409

FAX 0182-47-3290